

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日

上場取引所 東大

上場会社名 日本精工株式会社  
 コード番号 6471 URL <http://www.nsk.com>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務財務本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 朝香 聖一  
 (氏名) 斉藤 佳男

TEL 03-3779-7060

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	536,536	—	33,201	—	31,249	—	17,067	—
20年3月期第3四半期	568,031	7.1	49,857	6.3	47,712	6.6	29,861	5.2

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	31.57		31.57	
20年3月期第3四半期	55.25		55.21	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年3月期第3四半期	822,811		266,186		30.4		463.32	
20年3月期	828,580		283,775		32.3		495.61	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 250,469百万円 20年3月期 267,913百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	9.00	—	10.00	—	19.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年3月期の期末配当金(予想)は未定であります。

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	670,000	△13.2	28,000	△59.6	25,000	△61.5	12,000	△71.8	22.20	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	551,268,104株	20年3月期	551,268,104株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	10,669,077株	20年3月期	10,690,649株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	540,598,286株	20年3月期第3四半期	540,485,643株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(ご参考) 平成21年3月期第3四半期(3ヶ月)の連結経営成績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)  
 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	153,210	—	4,588	—	2,332	—	△598	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△1.11	—
20年3月期第3四半期	—	—

## 【定性的情報・財務諸表等】

当連結会計年度は四半期報告制度の導入初年度であるため、「1. 連結経営成績に関する定性的情報」及び「2. 連結財政状態に関する定性的情報」における前年同期比較分析には、前年同期の参考値を用いています。

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）のグローバル経済は、サブプライムローン問題の影響により期初から主要国で減速基調が続いておりましたが、特に第3四半期にかけて米国大手金融機関の破綻をきっかけに金融不安が増幅し、株式相場が大幅に下落するとともに、実体経済も急速に悪化しました。更に、アジアその他の新興国経済の伸びも輸出の減少から急減し、世界経済は深刻な同時不況の様相を呈してまいりました。また、為替相場についても秋口以降は円独歩高の展開となりました。

当社グループの事業領域におきましても、第3四半期以降、自動車メーカーの減産や設備投資需要減少等の影響を受け、エネルギー関連など産業機械軸受の一部を除き、自動車向け、電機向け、工作機械向けなど、総じて受注が急速に減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,365億36百万円と前年同期に比べ5.5%の減収となりました。営業利益は、第3四半期からの急激な物量の減少、円高による輸出採算の悪化や原材料価格上昇などの減益要因に対し、人件費や稼働費・販管費等の経費削減、調達コスト削減によりコストダウンに努めましたが、332億1百万円と前年同期に比べ33.4%の減益となりました。経常利益は312億49百万円と前年同期に比べ34.5%の減益となりました。

特別利益に固定資産売却益4億89百万円、特別損失に投資有価証券評価損44億39百万円を計上し、税金費用及び少数株主利益を差し引いた後の四半期純利益は170億67百万円と前年同期に比べ42.8%の減益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①産業機械軸受

売上高は、第2四半期までは高水準に推移しましたが、第3四半期に入り、風力発電や鉄道車両向けなど環境・エネルギー、インフラ関連の需要の一部を除き、産業機械向けの需要がグローバルに急速に減少しました。中国・インド等の新興諸国向けも輸出需要の減少などにより、低調となりました。

この結果、産業機械軸受の売上高は1,703億40百万円（前年同期比△3.4%）となりました。営業利益は、調達コストや販管費の削減に努めましたが、物量の急速な減少や円高による輸出採算の悪化により、207億30百万円（前年同期比△15.3%）となりました。

## ②自動車関連製品

自動車軸受の売上高は、日本では、第2四半期までは堅調でしたが、第3四半期に入り、自動車メーカーの減産の影響を受け、急速に減少しました。米州では、自動車メーカーの生産減少の影響を受け減少しました。欧州も、第3四半期から自動車メーカーの生産減少の影響を受けましたが、ハブユニット軸受の拡販が奏功し、第3四半期連結累計期間では増加しました。アジアは、中国を中心にハブユニット軸受や小形円すいころ軸受などの販売が堅調で、増加しました。

自動車部品の売上高は、米州では、ピックアップトラックやSUV等の大型車向けのステアリングコラムが減少しました。その他の地域の売上高は、電動パワーステアリングが増加し、第2四半期までは堅調でしたが、第3四半期の自動車減産の影響により、減少しました。

この結果、自動車関連製品の売上高は2,956億89百万円（前年同期比△8.3%）となりました。営業利益は、外部調達コストや販管費削減に努めましたが、物量減の影響や円高による輸出採算の悪化、原材料コストアップにより、123億9百万円（前年同期比△44.9%）となりました。

### ③精密機器関連製品

アジアにおける液晶パネル用露光装置の売上高は増加しましたが、グローバルな景気悪化や設備投資の減少により、直動製品の売上高が減少しました。

この結果、精密機器関連製品の売上高は465億27百万円（前年同期比△3.2%）となりました。営業利益は、直動製品の物量減や原材料コストアップなどにより25億69百万円（前年同期比△55.3%）となりました。

### ④その他

その他部門の売上高は、外部顧客向け鋼球や金属スクラップの増加などにより440億81百万円（前年同期比+7.6%）となりました。営業利益は19億34百万円（前年同期比△1.7%）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

産業機械軸受の売上高は、第2四半期までは好調でしたが、第3四半期に入り、工作機械や建設機械向けが急減しました。自動車関連製品は、第3四半期の自動車メーカー減産の影響を受け減少しました。

精密機器関連製品は、半導体関連向けの減少に加え、第3四半期に入り、工作機械向け、射出成形向け等が減少しました。

この結果、日本の売上高は4,032億63百万円（前年同期比△1.8%）となりました。営業利益は、物量の急激な減少、円高による輸出採算の悪化、原材料のコストアップなどにより176億29百万円（前年同期比△49.5%）となりました。

#### ②米州

産業機械軸受の売上高は、第3四半期に入り、アフターマーケット向けを中心に減少しました。自動車関連製品は、自動車メーカーの生産減の影響を受け、減少しました。精密機器関連製品は、工作機械向けは増加しましたが半導体関連向けが減少しました。

この結果、米州の売上高は653億43百万円（前年同期比△18.7%）となりました。営業利益は、物量の減少により21億92百万円（前年同期比△38.6%）となりました。

#### ③欧州

産業機械軸受の売上高は、第2四半期までは好調でしたが、第3四半期には、風力発電向けを除き減少しました。自動車関連製品は、第3四半期の自動車メーカー生産減による影響がありましたが、ハブユニット軸受の拡販により横ばいとなりました。精密機器関連製品は工作機械向けが増加しました。

この結果、欧州の売上高は938億35百万円（前年同期比△7.7%）となりました。営業利益は、ポンド安の影響などにより78億52百万円（前年同期比+18.1%）となりました。

#### ④アジア

産業機械軸受の売上高は、第3四半期以降、中国・インドで減少しました。自動車関連製品は、軸受が中国を中心にハブユニット軸受、小形円すいころ軸受などの販売が堅調でした。自動車部品は、タイでピックアップトラック用のステアリングコラムが減少しました。精密機器関連製品は、韓国、中国において直動製品が増加したほか、液晶パネル用露光装置が増加しま

した。

この結果、アジアの売上高は879億70百万円(前年同期比+2.4%)となりました。営業利益は、物量増効果はありましたが、為替変動の影響などにより92億89百万円(前年同期比△2.6%)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (総資産)

総資産は、金融危機やそれに伴う信用不安へ対応した手元流動性の確保による現金及び預金と有価証券の増加259億79百万円等がありましたが、受取手形及び売掛金の減少167億16百万円、株式市場の下落に伴う投資有価証券の減少245億63百万円等により、前連結会計年度末に比べて57億68百万円減少し、8,228億11百万円となりました。

### (負債)

負債は、資金調達を実施したことによる短期借入金及び長期借入金の増加680億61百万円がありましたが、支払手形及び買掛金の減少64億20百万円、社債の償還による減少100億円、退職給付引当金の減少103億82百万円等により、前連結会計年度末に比べて118億20百万円増加し、5,566億25百万円となりました。

### (純資産)

純資産は、四半期純利益の計上がありましたが、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の減少などもあり、前連結会計年度末に比べて175億89百万円減少し、2,661億86百万円となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益272億98百万円、減価償却費293億98百万円、売上債権の減少115億1百万円等による収入がありましたが、たな卸資産の増加300億95百万円、法人税等の支払139億51百万円等の支出もあり、215億49百万円の収入となりました。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却82億86百万円等の収入がありましたが、有形固定資産の取得による支出399億10百万円等により、362億8百万円の支出となりました。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、金融危機やそれに伴う信用不安へ対応した手元流動性の確保のため、長期借入れによる収入776億48百万円、短期借入金の増加98億62百万円等がありましたが、長期借入金の返済による支出154億83百万円、社債の償還による支出100億円、配当金の支払105億61百万円等により、510億24百万円の収入となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,444億90百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年12月24日に公表いたしました平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の通期連結業績及び期末配当予想（未定）につきましては、変更ありません。

配当につきましては、安定的な配当を継続実施していくことを基本としつつ、連結ベースでの配当性向や業績水準等を勘案して決定したいと考えております。

しかしながら、当期の期末配当金（予想）につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることにより、平成21年3月期通期及び来年度の業績見通しを更に見極めた上でご提案させていただきたいと考えており、現時点では未定であります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産については、従来、製品及び原材料は主として総平均法に基づく低価法、仕掛品は主として総平均法に基づく原価法、貯蔵品は移動平均法に基づく原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、評価基準を原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

また、これにより利益剰余金は17,378百万円減少しておりますが、主なものは「評価・換算差額等」に表示していた「英国子会社等の退職給付債務処理累計額」のうち、一部を振替えたことによるものであります。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	79,574	66,259
受取手形及び売掛金	120,722	137,439
有価証券	64,265	51,600
製品	68,256	57,860
原材料及び貯蔵品	11,359	10,156
仕掛品	40,162	33,832
その他	52,438	48,488
貸倒引当金	△1,055	△1,223
流動資産合計	435,723	404,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	72,265	77,773
機械装置及び運搬具(純額)	126,337	125,577
その他(純額)	56,561	64,704
有形固定資産合計	255,164	268,055
無形固定資産	10,499	10,520
投資その他の資産		
投資有価証券	66,487	91,051
前払年金費用	44,776	43,830
その他	10,884	11,499
貸倒引当金	△724	△789
投資その他の資産合計	121,424	145,591
固定資産合計	387,088	424,167
資産合計	822,811	828,580

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	124,546	130,966
短期借入金	89,387	84,787
1年内償還予定の社債	7,000	10,000
未払法人税等	4,541	6,199
その他	43,121	62,364
流動負債合計	268,597	294,318
固定負債		
社債	120,000	127,000
長期借入金	106,087	42,625
退職給付引当金	26,210	36,592
役員退職慰労引当金	1,371	1,202
環境対策引当金	178	268
その他	34,179	42,795
固定負債合計	288,027	250,486
負債合計	556,625	544,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	78,324	78,304
利益剰余金	149,126	154,846
自己株式	△4,152	△4,134
株主資本合計	290,474	296,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,919	18,216
為替換算調整勘定	△47,924	△21,586
英国子会社等の退職給付債務処理累計額	—	△24,909
評価・換算差額等合計	△40,004	△28,279
新株予約権	261	170
少数株主持分	15,455	15,690
純資産合計	266,186	283,775
負債純資産合計	822,811	828,580

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	536,536
売上原価	422,062
売上総利益	114,473
販売費及び一般管理費	81,272
営業利益	33,201
営業外収益	
受取利息	1,524
受取配当金	1,233
持分法による投資利益	2,355
その他	2,329
営業外収益合計	7,443
営業外費用	
支払利息	4,570
その他	4,824
営業外費用合計	9,395
経常利益	31,249
特別利益	
固定資産売却益	489
特別利益合計	489
特別損失	
投資有価証券評価損	4,439
特別損失合計	4,439
税金等調整前四半期純利益	27,298
法人税等	9,081
少数株主利益	1,149
四半期純利益	17,067

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
売上高	153,210
売上原価	123,062
売上総利益	30,148
販売費及び一般管理費	25,560
営業利益	4,588
営業外収益	
受取利息	499
受取配当金	447
持分法による投資利益	402
その他	708
営業外収益合計	2,058
営業外費用	
支払利息	1,523
為替差損	1,405
その他	1,385
営業外費用合計	4,314
経常利益	2,332
特別損失	
投資有価証券評価損	2,700
特別損失合計	2,700
税金等調整前四半期純損失(△)	△367
法人税等	198
少数株主利益	32
四半期純損失(△)	△598

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	27,298
減価償却費	29,398
のれん償却額	514
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△37
退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△3,582
受取利息及び受取配当金	△2,758
支払利息	4,570
持分法による投資損益(△は益)	△2,355
有形固定資産売却損益(△は益)	△489
投資有価証券評価損益(△は益)	4,439
売上債権の増減額(△は増加)	11,501
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,095
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,683
その他	△749
小計	32,970
利息及び配当金の受取額	6,813
利息の支払額	△4,282
法人税等の支払額	△13,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,549
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の増減額(△は増加)	△19
有価証券の取得による支出	△3,501
有価証券の売却による収入	8,286
有形固定資産の取得による支出	△39,910
有形固定資産の売却による収入	944
投資有価証券の取得による支出	△964
投資有価証券の売却による収入	860
貸付けによる支出	△109
貸付金の回収による収入	89
その他	△1,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,208
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	9,862
長期借入れによる収入	77,648
長期借入金の返済による支出	△15,483
社債の償還による支出	△10,000
自己株式の取得による支出	△58
配当金の支払額	△10,561
少数株主への配当金の支払額	△572
その他	188
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,024
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,099
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	31,264
現金及び現金同等物の期首残高	113,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	144,490

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	48,640	81,550	15,474	7,545	153,210	—	153,210
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	6,623	6,623	(6,623)	—
計	48,640	81,550	15,474	14,169	159,834	(6,623)	153,210
営業利益又は営業損失(△)	4,535	1,486	△404	176	5,794	(1,206)	4,588

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	170,340	295,689	46,527	23,978	536,536	—	536,536
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	20,102	20,102	(20,102)	—
計	170,340	295,689	46,527	44,081	556,638	(20,102)	536,536
営業利益	20,730	12,309	2,569	1,934	37,544	(4,343)	33,201

## 【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	94,479	16,091	21,215	21,424	153,210	—	153,210
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,272	203	910	5,561	33,947	(33,947)	—
計	121,751	16,295	22,125	26,985	187,158	(33,947)	153,210
営業利益	1,221	31	1,723	2,552	5,529	(941)	4,588

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	313,267	64,556	89,738	68,973	536,536	—	536,536
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	89,996	786	4,096	18,997	113,876	(113,876)	—
計	403,263	65,343	93,835	87,970	650,412	(113,876)	536,536
営業利益	17,629	2,192	7,852	9,289	36,964	(3,763)	33,201

## 【海外売上高】

当第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	16,393	21,767	35,279	73,439
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	153,210
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	10.7	14.2	23.0	47.9

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	65,826	91,028	107,049	263,904
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	536,536
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	12.3	17.0	20.0	49.2

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

「参考資料」  
 前年同四半期に係る財務諸表等  
 (1) (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前第3四半期連結累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日	
	金 額	対売上高 比 率
		%
売上高	568,031	100.0
売上原価	436,980	76.9
売上総利益	131,051	23.1
販売費及び一般管理費	81,194	14.3
営業利益	49,857	8.8
営業外収益	8,014	1.4
受取利息及び配当金	2,524	
持分法による投資利益	3,065	
雑益	2,424	
営業外費用	10,160	1.8
支払利息	4,687	
雑損	5,472	
経常利益	47,712	8.4
特別利益	159	0.0
投資有価証券売却益	159	
特別損失	164	0.0
関係会社株式売却損	164	
税金等調整前四半期純利益	47,707	8.4
法人税、住民税及び事業税	9,013	1.6
法人税等調整額	7,295	1.3
少数株主利益	1,537	0.2
四半期純利益	29,861	5.3

## (2) (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前第3四半期連結累計期間
	自平成19年4月1日 至平成19年12月31日
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	47,707
2. 減価償却費	28,004
3. のれん償却額	714
4. 貸倒引当金の増減額 (減少: △)	△718
5. 退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△5,425
6. 受取利息及び受取配当金	△2,524
7. 支払利息	4,687
8. 持分法による投資利益	△3,065
9. 投資有価証券売却益	△159
10. 関係会社株式売却損	164
11. 売上債権の増減額 (増加: △)	5,033
12. 棚卸資産の増減額 (増加: △)	△2,102
13. 仕入債務の増減額 (減少: △)	12,099
14. その他	△8,154
小 計	76,260
15. 利息及び配当金の受取額	4,423
16. 利息の支払額	△4,615
17. 法人税等の支払額	△19,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,353
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 定期預金の純増減額 (増加: △)	13,901
2. 有価証券の取得による支出	△14,287
3. 有価証券の売却による収入	29,850
4. 有形固定資産の取得による支出	△32,937
5. 有形固定資産の売却による収入	1,026
6. 投資有価証券の取得による支出	△6,321
7. 投資有価証券の売却による収入	1,133
8. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	73
9. 貸付金の貸付による支出	△422
10. 貸付金の回収による収入	109
11. その他	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,978
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金の純増減額 (減少: △)	△8,733
2. 長期借入による収入	3,625
3. 長期借入金の返済による支出	△4,611
4. 社債の償還による支出	△23,000
5. 自己株式の取得による支出	△102
6. 配当金の支払額	△9,450
7. 少数株主への配当金の支払額	△253
8. その他	71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,454
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	657
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)	6,578
VI 現金及び現金同等物の期首残高	73,319
VII 連結子会社の決算期変更による増加高	726
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	80,623

## (3) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	176,400	322,408	48,075	21,147	568,031	—	568,031
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	19,806	19,806	(19,806)	—
計	176,400	322,408	48,075	40,954	587,838	(19,806)	568,031
営業費用	151,933	300,065	42,321	38,986	533,306	(15,132)	518,174
営業利益	24,467	22,342	5,753	1,967	54,531	(4,674)	49,857

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	日 本 (百万円)	米 州 (百万円)	欧 州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	324,001	79,703	96,008	68,318	568,031	—	568,031
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	86,698	642	5,606	17,585	110,533	(110,533)	—
計	410,700	80,346	101,615	85,903	678,565	(110,533)	568,031
営業費用	375,807	76,773	94,963	76,369	623,914	(105,739)	518,174
営業利益	34,892	3,572	6,651	9,534	54,651	(4,793)	49,857

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	米 州	欧 州	アジア	計
I 海外売上高(百万円)	81,363	96,889	101,787	280,041
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	568,031
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.3	17.1	17.9	49.3

平成21年3月期 第3四半期決算補足説明資料

1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	369,326	402,710	772,036	383,325	103.8%	286,675	71.2%	670,000	86.8%
営業利益	31,576	37,767	69,343	28,613	90.6%	△ 613	—	28,000	40.4%
経常利益	29,368	35,486	64,854	28,916	98.5%	△ 3,916	—	25,000	38.5%
税引前当期純利益	29,363	34,250	63,613	27,666	94.2%	△ 9,166	—	18,500	29.1%
当期純利益	17,701	24,912	42,613	17,666	99.8%	△ 5,666	—	12,000	28.2%
1株当たり当期純利益(円)	32.75	46.09	78.84	32.68	—	—	—	—	—

平成20年12月24日に公表いたしました平成21年3月期通期連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)につきましては、変更ありません。

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
売上高	182,853	186,473	198,705	204,005	191,462	104.7%	191,863	102.9%	153,210	77.1%		
営業利益	14,794	16,782	18,281	19,486	15,262	103.2%	13,350	79.6%	4,588	25.1%		
経常利益	14,441	14,927	18,344	17,142	16,182	112.1%	12,733	85.3%	2,332	12.7%		
税引前四半期純利益	14,277	15,086	18,344	15,906	16,671	116.8%	10,994	72.9%	△ 367	—		
四半期純利益	8,756	8,945	12,160	12,752	9,614	109.8%	8,051	90.0%	△ 598	—		
1株当たり四半期純利益(円)	16.20	16.55	22.50	23.59	17.78	—	14.89	—	△ 1.11	—		
連結子会社数(社)	82	84	84	87	89	—	89	—	89	—		
国内	22	22	22	23	23	—	23	—	23	—		
海外	60	62	62	64	66	—	66	—	66	—		
期末従業員数(人)	23,661	24,211	24,587	25,069	25,836	—	26,024	—	25,406	—		
国内	10,623	10,533	10,609	10,695	11,270	—	11,234	—	11,242	—		
海外	13,038	13,678	13,978	14,374	14,566	—	14,790	—	14,164	—		

2. 事業の種類別セグメント売上高

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
産業機械軸受	56,562	58,214	61,624	62,656	60,652	107.2%	61,048	104.9%	48,640	78.9%		
自動車関連製品	103,221	105,839	113,348	113,297	107,957	104.6%	106,180	100.3%	81,550	71.9%		
精密機器関連製品	16,393	15,453	16,229	20,111	14,904	90.9%	16,148	104.5%	15,474	95.4%		
その他	12,259	12,259	16,436	15,273	14,176	115.6%	15,736	128.4%	14,169	86.2%		
消去	△ 5,583	△ 5,293	△ 8,930	△ 7,334	△ 6,228	—	△ 7,250	—	△ 6,623	—		
合計	182,853	186,473	198,705	204,005	191,462	104.7%	191,863	102.9%	153,210	77.1%		

3. 事業の種類別セグメント営業利益

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
産業機械軸受	7,320	8,205	8,942	9,022	8,198	112.0%	7,996	97.5%	4,535	50.7%		
自動車関連製品	6,288	7,652	8,402	8,318	6,126	97.4%	4,696	61.4%	1,486	17.7%		
精密機器関連製品	1,821	2,014	1,918	2,867	1,405	77.2%	1,568	77.9%	△ 404	—		
その他	574	433	960	872	943	164.2%	814	188.3%	176	18.4%		
消去又は全社	△ 1,211	△ 1,520	△ 1,943	△ 1,592	△ 1,411	—	△ 1,725	—	△ 1,206	—		
合計	14,794	16,782	18,281	19,486	15,262	103.2%	13,350	79.6%	4,588	25.1%		

4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
設備投資	20,348	33,557	53,905	25,956	127.6%	14,044	41.9%	40,000	74.2%
減価償却費	18,249	20,131	38,380	19,420	106.4%	19,580	97.3%	39,000	101.6%

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
設備投資	8,247	12,101	13,789	19,768	11,244	136.3%	14,712	121.6%	9,217	66.8%		
減価償却費	9,042	9,207	9,755	10,376	9,299	102.8%	10,121	109.9%	9,977	102.3%		

(注1) 設備投資額の平成21年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。

(注2) 減価償却費の平成21年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
研究開発費	4,994	5,246	10,240	5,391	107.9%	5,109	97.4%	10,500	102.5%

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
研究開発費	2,318	2,676	2,482	2,764	2,541	109.6%	2,850	106.5%	2,559	103.2%		

## 6. 為替換算レート

期中平均レート (単位:円)	平成20年3月期			平成21年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期想定	通期想定
US\$	119.42	109.68	114.55	105.95	94	100
ユーロ	162.33	162.11	162.22	162.88	124	144

期中平均レート (単位:円)	平成20年3月期				平成21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q想定
US\$	120.72	118.12	113.24	106.12	104.40	107.50	97.07	90
ユーロ	162.61	162.06	164.49	159.75	163.12	162.64	129.22	120

期末レート (単位:円)	平成20年3月期		平成21年3月期	
	上期	下期	上期	下期想定
US\$	115.43	100.19	103.57	90
ユーロ	163.38	158.19	149.05	120

期末レート (単位:円)	平成20年3月期				平成21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q想定
US\$	123.26	115.43	114.15	100.19	106.42	103.57	91.03	90
ユーロ	165.64	163.38	166.66	158.19	168.07	149.05	127.96	120

以上